

文化財石垣保存技術協議会会報

平成23年(2011) 第7号 —平成23年度事業報告—

第1回研修会

日時 平成23年7月16日(土)～18日(月・祝)

場所 日本城郭研究センター(兵庫県姫路市)

受講者 技能会員14名、技術・研究会員5名

研修内容

日	講習内容	講師
7/16(土)	ガイダンス	
	文化財保護法 史跡整備	市原 富士夫 (文化庁記念物課文化財調査官)
	修理理論	矢野 和之 (榊文化財保存計画協会・本協議会会員)
7/17(日)	石垣石切場の 発掘調査	森岡 秀人 (芦屋市教育委員会)
	石材の種類と 特徴	奥田 尚 (榊原考古学研究所共同研究員)
	土木理論	西形 達明 (関西大学教授)
	城郭史	木島 孝之 (九州大学大学院助教)
	討論	
7/18 (月・祝)	設計と管理	真鍋 建男 (榊空間文化開発機構・本協議会会員)
	安全を造る	安河内 孝 (元清水建設ダム建設グループ ・本協議会会員)
	総会	
	石垣と城郭建 築の構造の発 展 【総会講演兼】	三浦 正幸 (広島大学大学院教授・本協議会評議員)

研修後、受講者に感想を記載していただきましたが、各受講者の職域毎に多様な感想が寄せられました。

一部の方の感想を掲載いたします。

受講者の声

伊藤洋治・技能会員

実際に数多くの現場を手がけられた講師の方々の生の声を聞くことは本などを読むことより何倍もためになりました。普段見ることが出来ない写真、解説書では撮らない視点からの写真と解説は引き込まれるものがありました。可能ならば研修中に使用された画像をCD等で配布していただければ資料の見直しや、今後城郭を訪れる際の予習復習などにも役立つと思います。

又石垣だけでなく塗り壁や木組みなど様々な面で城の見方が変わると思います。身の回りの石積みについても崩れている所、孕んでいる所、なぜそうなっているか原因についてもよく観察し、新規・補修などの空積みは六太積みの雰囲気を取り入れて見栄えと強度などを考慮して美しく収まりの良い形などを研究していきたいと思いました。

受講者の声

一山隆昌・技能会員

これまではなかなか理論的な講義を受ける機会が無く、参考になりました。土木理論では石垣崩壊シミュレーションが説明されましたが、実際の現場での感覚との違和を少し感じ、理論と現場との整合性を追究するのも今後の課題のように感じました。

三浦先生の講義では始めは建築の話で石垣とは少し離れた内容かと思いましたが、「天守台が正形でなく不等辺の場合も多々ある・・・」というのは非常に面白い話で、今後石垣修復時に頭に入れて考察すべきと感じました。とにかく今後の糧になる、たいへん有意義な研修であったと思います。

第2回研修会

日 時 平成23年11月19日（土）～23日（水・祝）

場 所 中津川市苗木実習現場（岐阜県中津川市）

受講者 技能会員11名、技術・研究会員3名

研修内容

テーマ「切石から打ち込みまで（苗木城の石を積む）」

日	講習内容	講 師
11/19(土)	苗木城の説明	中津川市 原 益彦(中津川市文化スポーツ 部文化振興対策監 兼 文化振興 課長・市史編さん室長)
	苗木城の石垣 議論	司会 西川 禎亮 (中村石材工業㈱・本 協議会会員)
11/20(日)	作業内容の説 明と実演	水野 美佐雄 (水野土木・本協議 会会員) 菊井 憲一 (中村石材工業㈱・本 協議会会員)
	実習	西川 禎亮 (中村石材工業㈱・ 本協議会会員)
11/21(月)	実習	水野 美佐雄 (水野土木・本協議 会会員) 菊井 憲一 (中村石材工業㈱・本 協議会会員) 西川 禎亮 (中村石材工業㈱・本 協議会会員)
11/22(火)	石材調査記録 の取り方 評価・片付け	西川 禎亮 (中村石材工業㈱・本 協議会会員)
	討論	司会 西川 禎亮 (中村石材工業㈱・本 協議会会員)
11/23 (水・祝)	希望者研修	



石材加工実習



石積実習



石積実習



石積完成

後継者育成研修事業

日 時 平成23年12月5日（月）～10日（土）
場 所 姫路城跡清水門跡石垣保存修理工事現場
日本城郭研究センター（兵庫県姫路市）
受講者 技能会員2名
趣 旨 熟練技能者が、特別史跡姫路城跡石垣修理現場（清水門跡石垣積上げ作業）において、若手の技能者に各種伝統技能・技術を伝承し、後継者の育成を行う。
内 容 石垣保存修理工事（石垣積上げ作業）参加工事手法の検証、議論



石積修復実習

文化財保存技術 2011

～伝統的な文化財を支える『伝統の名匠』～への参加

日 時 平成23年10月1日（土）・2日（日）
場 所 オアシス 21 銀河の広場
（愛知県名古屋市中区）
参加者 技能会員約1名（事務局2名）
内 容 会の活動報告（パネル展示）、石工道具の展示



展示状況

■事務局からのお知らせ

◇平成23年度総会が開催されました

平成23年7月18日（月・祝）

主な議事

- (1) 平成22年度事業報告
- (2) 平成22年度決算報告
- (3) 平成22年度監査報告
- (4) 平成23年度事業計画
- (5) 平成23年度予算案



総会では、本協議会評議員・三浦正幸（広島大学大学院教授）講師により「石垣と城郭建築の構造の発展」と題する講演が行われました。



総会では技能者研修修了者証の授与式が行われました。

■総会・講演会開催のご案内

開催日：平成24年7月16日（月・祝）

開催場所：日本城郭研究センター 大会議室

開催時間：13:30～14:30 総会

14:45～16:15 講演会

講師：西田一彦（関西大学名誉教授・評議員）

■事務局からのお知らせ

2009年第2回研修会の資料集（1000円）を販売しております。ご希望の方は下記の通り申し込み願います。

【申込方法】資料代金1000円は現金または郵便定額小為替、送料210円は切手で、両方を現金書留等の郵送で事務局に申し込んで下さい。

詳細は、姫路市立城郭研究室ホームページ（<http://www.city.himeji.lg.jp/jyokakuken/index.html>）にも掲載しております。

■事務局・広報担当からのお願い

○研修会などの参加感想や、文化財石垣について日頃疑問に思っていることなどありましたら下記事務局まで書面にてお知らせください。

年2回の会報ですが、可能な限りお答えしていきたいと思っております。

○当協議会が実施する研修内容や項目について要望があれば書面で事務局までお知らせください。

内容を検討のうえ、各種事業に反映させていただきます。

○各地の文化財石垣情報、書籍、刊行物の発行がありましたら情報提供ください。

■入会手続き

入会をご希望の方は、まず事務局にご連絡ください。当協議会の入会申込書を送付いたしますので、必要事項を記入のうえ、下記の事務局へご返送ください。

役員会にて会員資格審査後、入会通知書及び会費納入の振込用紙を送付します。年会費（4月～翌3月）をお振込いただき、事務局で正式に受理した日から本協議会会員として登録します。

■文化財石垣保存技術協議会会員数

（平成24年3月31日現在）

技能会員	118名
技術・研究会員	65名
一般会員	14名
賛助会員	14名
評議員	8名

発行年月日 平成24年3月31日

編集・発行 文化財石垣保存技術協議会

事務局住所 〒670-0012 姫路市本町68-258

日本城郭研究センター内

TEL 079-289-4877 FAX 079-289-4890